

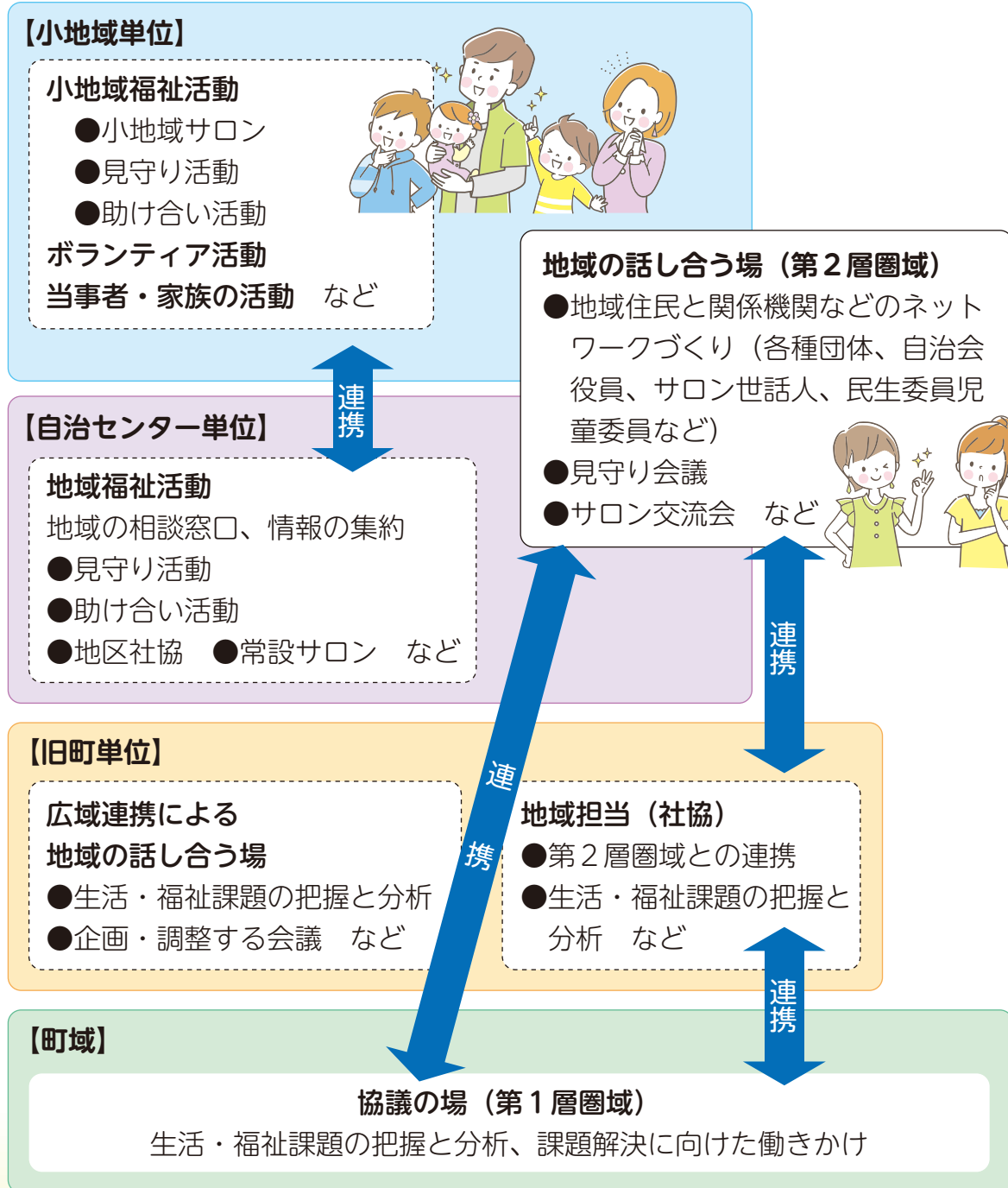
第6次地域福祉活動計画がめざすこと

基本理念として掲げている「支え合うみんなが主役の福祉の地域（まち）づくり」をすすめるため、図にある各地域単位で取り組む活動支援や話し合う場づくり、各種相談支援強化のための他機関連携に取り組めます。

この地域（まち）に住んでいるみんなが主役になれるよう、世代や分野を超えてつながり、ともに寄り添い、自分らしく活躍できる『地域共生社会』の実現をめざしています。



「ふくぼう」©世羅町社協



第2層圏域：自治センター単位を指します。
第1層圏域：町全域を指します。

困った時は社会福祉協議会へ

【世羅町社会福祉協議会 本所】

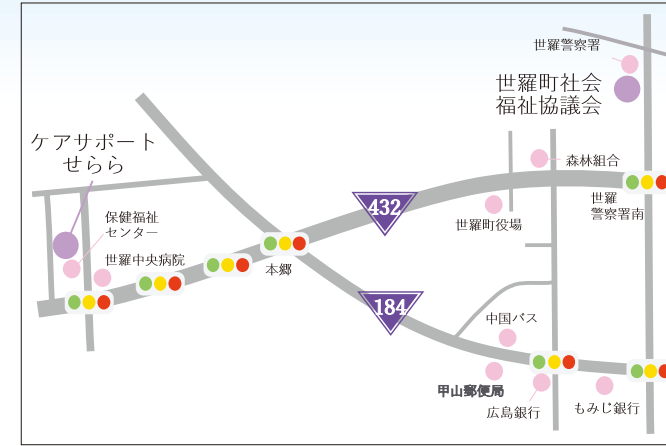
〒722-1121
広島県世羅郡世羅町西上原426-3
電話：(0847) 22-3162
FAX：(0847) 22-0752

【ケアサポートせらら(介護保険事業所)】

〒722-1112
広島県世羅郡世羅町本郷939-1
電話：(0847) 22-3257
FAX：(0847) 25-0061

【世羅町社会福祉協議会 世羅西支所】

〒722-1701
広島県世羅郡世羅町小国3393
電話：(0847) 37-1335
FAX：(0847) 37-7058



この概要版は、「第6次地域福祉活動計画（本冊子）」の一部を紹介したものです。

第6次地域福祉活動計画 概要版

発行年月/2023年3月 発行/社会福祉法人 世羅町社会福祉協議会
ホームページ/<https://serashakyo.jp> E-mail/serara@mail.mcat.ne.jp



第6次（令和5年度～令和9年度）

地域福祉活動計画

概要版

基本理念
支え合うみんなが主役の福祉の地域（まち）づくり



地域福祉活動計画とは、住民や関係機関などの皆さんと協力して、地域福祉活動を推進していくための基本的な方向性を示した「活動・行動計画」です。

令和5（2023）年3月

社会福祉法人 世羅町社会福祉協議会

4つの推進目標

★は重点的に取り組む項目です。

1 みんなと進める地域づくり

【活動項目】

- (1) 人と組織のつながりづくり★
- (2) 地域の話し合いの場の推進
- (3) 小地域福祉活動の推進

地域の皆さん・社協・関係機関などとともに、困りごとの早期発見と課題解決に向けた仕組みづくりに取り組み、いつまでも安心して暮らし続けることができる地域を目指します。



地域での話し合う場 サロン活動 支え合い活動

2 みんなと未来につながる人づくり

【活動項目】

- (1) ボランティアセンターの運営
- (2) 福祉共育の推進
- (3) 人材の発掘及び確保★

活動を担う人材の発掘や確保の取り組みます。その中で生まれる、「人と人とのつながり」や「人と関係機関とのつながり」を育み、未来の活動につながることを目指します。



災害ボランティア 福祉共(教)育 生涯学習

3 相談に寄り添う体制づくり

【活動項目】

- (1) 総合相談窓口としての活動の強化★

身近な相談役や関係機関などが連携し、誰でも気軽に相談できる総合相談窓口としての仕組み・体制づくりを目指します。



相談対応 連携会議

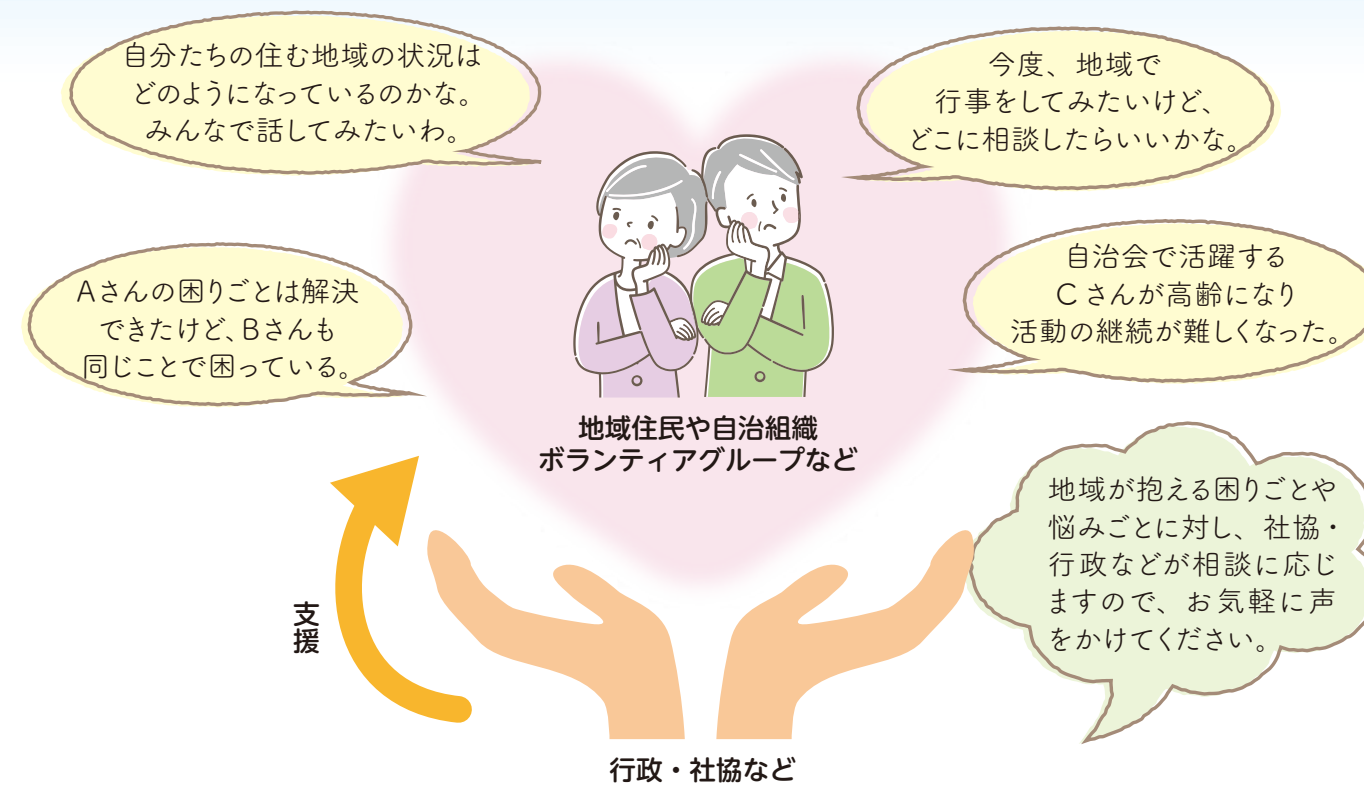
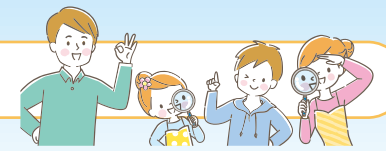
4 地域共生社会に向けた基盤強化

- (1) すべての住民に届く情報発信の強化★
- (2) 社会福祉協議会の経営基盤の強化
- (3) 地域福祉活動計画の計画的推進

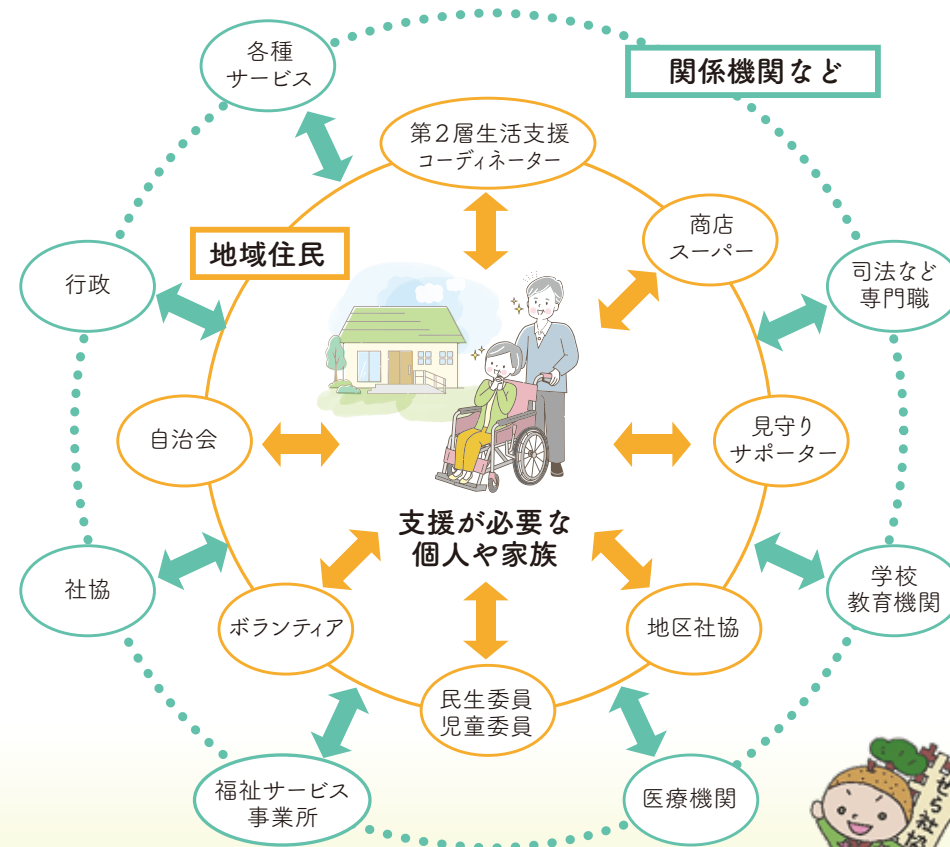
情報発信や経営基盤を強化し、住民や関係機関などが、ともに地域共生社会の実現に向けて取り組むことを目指します。



推進目標 1 みんなと進める地域づくり



【めざすイメージ図】



「誰もが暮らしやすい地域に」

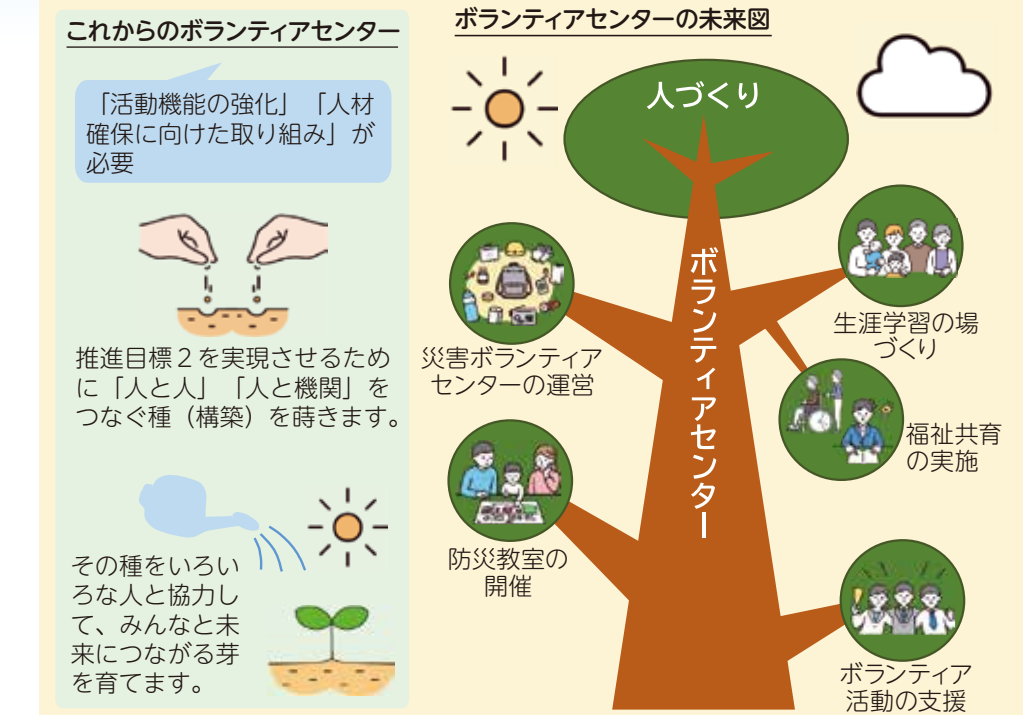
【主な活動】

- ・話し合いの場づくりの推進
- ・ネットワークづくりの推進
- ・サロン活動
- ・見守り活動 など



推進目標 2 みんなと未来につながる人づくり

【めざすイメージ図】



「みんなで育てるボランティアセンターに」

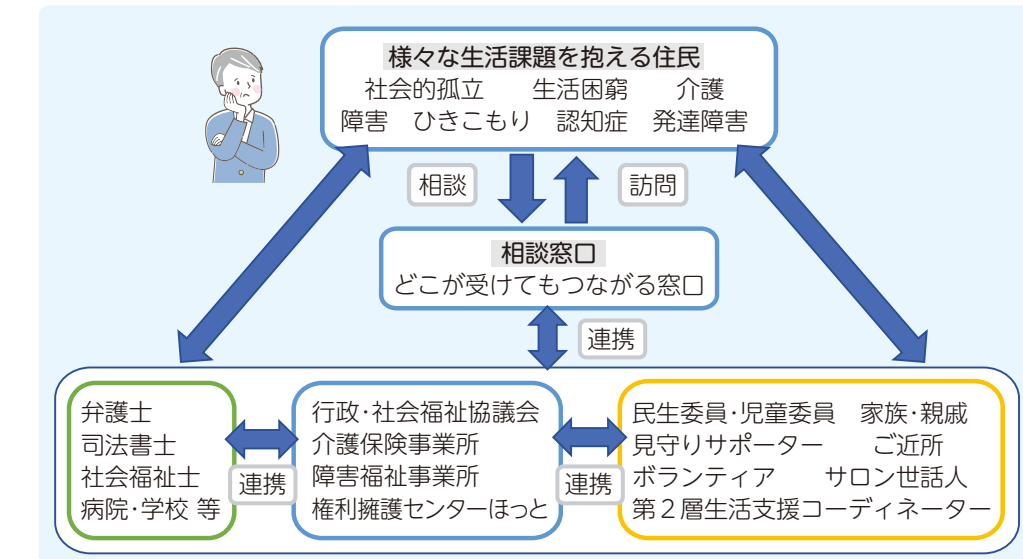
【主な活動】

- ・ボランティアセンターの運営
- ・災害ボランティアセンターの運営
- ・福祉共(教)育の推進
- ・人材の発掘・確保 など



推進目標 3 相談に寄り添う体制づくり

【めざすイメージ図】



「課題解決に向けた連携・体制づくり」

【主な活動】

- ・身近な相談役や専門職との連携強化
- ・各種福祉制度やサービスの広報啓発 など



推進目標 4 地域共生社会に向けた基盤強化

【主な活動】

- ・推進目標1～3をすすめていくための財源確保、情報発信などの基盤強化

